

令和7年3月28日

保護者の皆様へ



一般財団法人 こども財団
小規模保育事業 リーゴ新瑞橋
施設長 久保 寛子

リーゴだより 4月号

ご入園、ご進級おめでとうございます。リーゴ新瑞橋に新しいお友だち4名を迎え13名でスタートします。慣れない環境で不安を感じている子どもたちが、楽しいことや好きなことに会い安心して過ごせるように、一人ひとりの気持ちに寄り添っていきたいと思います。自分の意思でおむつを替えてもらったり、給食を食べたり、お昼寝ができるように、まだお話ができない小さいお子さんともしっかりと対話をしながら関わっていきたいと思います。一年間よろしくお願ひいたします。

☆4月行事予定

- 1日(火) 入園の会
- 2日(水) ~10日(木) 新入園児慣れ保育
- 3日(木) 名古屋市家庭的保育支援者来所
- 7日(月) 緊急対応訓練(SIDS)
- 22日(火) 避難訓練
- 25日(金) 身体測定



☆お知らせとお願い

◇職員の紹介をします。一年間よろしくお願ひします。

施設長 久保寛子

青グループ担当

赤・黄グループ担当

フリー保育士

調理員

はリーゴ南大高保育園から異動してきます。

は今年度も巡回担当になります。

◇保育料3月分の引き落とし日は4月15日(火)です。

前日までに振替口座へご準備ください。

★3月の各グループの様子★



黄グループ

ブロックで
アンパンマンのお家を
作っているよ!



心も体もすくすくと育ち、あっという間に
1年が経ちましたね。
生活の中で様々なことを経験していき、
今では自分のことは自分で出来るよ!と
頼もしい子どもたちの姿に大きな成長を
感じ、とても嬉しく思います。
1年間、ありがとうございました。

えんそく

遊歩道を探検!
椿の花やどんぐりを見つけて
たくさん集めていました!



初めて外で食べたお弁当!
お友だちのお弁当に興味津々な子どもたち☆
好きなものからパクパクもぐもぐ!
「おいしい!」と大喜びでした。

最近ハマっているドーナツのおもちゃ♪
「〇〇ちゃんの」「どうぞ」と分け合いながら
お人形に食べさせてあげています。



赤グループ

紐を使って電車ごっこ☆



お友だちとたくさん笑い合い、時には全力で
喧嘩をして、いろんな気持ちを経験した子ども
たち。「どうしたの?」「大丈夫?」とお友
だちを思いやる言葉が出てくるようになり
成長を感じています。
一緒に過ごした1年が、これからの子どもた
ちの成長に繋がっていくと思うと、どのよう
な姿になっていくのかとても楽しみです。
1年間、ありがとうございました。

椅子にまたがり
車に見立てて「ぷっパー!」
両足をたくさん動かして
部屋中を走り回っています。



みんなで
うさぎになりきって
ぴよんぴよん♪



遊歩道へ遠足に行ったよ!



歩道をお友だちと手を繋いで散歩したり、
思い切り走って追いかけてっこを楽しんだり♪
集めたどんぐりや木の実を切り株やベンチに並べて、
お店屋さんごっこもしていましたよ!

みんなで一緒に
おやつも外で食べたよ!

「いつ食べる?」「まだ?」と
待ちに待ったお弁当!
蓋をあけた瞬間にとびっきりの笑顔☆
「おいしいね」「ウイナーだよ」と
お話しも楽しみながら
夢中で食べていました!



青グループ

遠足



バスに乗って神宮東公園へ！
バスに乗ることを楽しみにしていた子どもたち。
わくわくドキドキ…会話も弾みます♪
「ここママといったことある！」と、
目をキラキラさせながら
教えてくれました☆



“三びきのやぎのらがらどん”の
トロルの住む橋みたいだね！

ぐらぐらの橋



色々な遊具に挑戦!!



広い公園を探索！

大きな棒に葉っぱ、
どんぐりもたくさん見つけたよ♪



待ちに待ったお弁当☆

みんなとっても嬉しそうに食べていましたよ。



リーゴに帰って「たのしかった～」と、嬉しそうな子どもたちでした☆

今年度も残りわずかとなりました。

この一年を振り返り、子どもたちが大きく、たくましく成長した姿に喜びを感じています。
新しい生活が始まり、最初は不安を感じて泣けてしまうことも多かった子どもたちですが、
一人ひとりがそれぞれのペースで少しずつ新しい環境に慣れ、
保育者に対して自分の思いを自由に表現しながら伸び伸びと過ごすようになりました。

生活の流れが分かり、自分でできることが増えてくると「じぶんでできる！」と、
嬉しそうな笑顔で意欲的に行う姿も増え、成長を感じる日々でした。

友だちのことが大好きな青グループの子どもたち。

「いっしょにあそぼう」と、友だちを誘い楽しそうに遊ぶ姿がとても微笑ましかったです。

時には喧嘩になることもありましたが、

そのような経験を通して子どもたちは自ら考え、自分の思いを相手に伝えようとやり取りを重ねながら
お互いの思いを少しずつ受け入れ、気持ちに折り合いをつけていくようになりました。
そして、相手のことを大切に思う優しい心も育ち、友だちとの関係も深まっていきました。

日々成長する子どもたち。

その成長を保護者の皆さんと一緒に見守ることができて嬉しく思います。
保護者の皆さんのご協力があったからこそ、この一年を無事に過ごすことができました。
子どもたちとの思い出は大切な宝物です。一年間本当にありがとうございました。

みんなとまた会える日を楽しみにしています。